

8月27日に県内全域で一時的な大雨となりましたが、今後の降水量や土壌乾燥状況をみながら、畝間かん水を継続しましょう。日中の農作業は、水分と塩分の補給や休憩をとるなどの熱中症対策を行いましょう。

1. 気象状況について

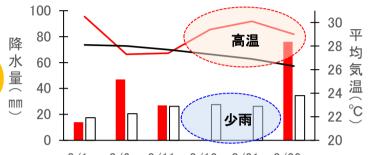
【8月27日まで】

降 水 量 : 平年並(平年比 107.5 %)

【今後の一か月予報】

平均気温 : 高い確率 80%

降水量: 少ない~平年並70% 多い30%



8/1~ 8/6~ 8/11~8/16~8/21~8/26~

■R7降水量 □ 平年 -

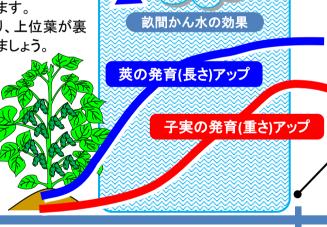
2. 畝間かん水の実施(9月中旬頃まで)

大豆の子実肥大には水が必須・

乾燥ストレスは莢数や粒数の減少につながり、青立ち株を発生させます。

● 10日以上降雨が無かったり、上位葉が裏返りだしたらかん水を行いましょう。

 早朝や夕方にかん水し、 圃場全体に水が行き 渡ったら、暗渠栓を開け 速やかに排水し、根腐 れなどが起きないよう 気を付けましょう。



-R7平均気温

畝間かん水の実施 9月中旬頃まで

収穫

(7月下旬~)

開花

(9月中旬)

(10月中旬~)

3. 害虫防除の実施

高温が続いており、カメムシ被害の多発が懸念されます。防除の徹底を!!

● 莢や子実への病害虫被害を防ぐため、適宜防除をしていきましょう。

● 農薬は葉の表裏や莢など至る所に行き届くような丁寧な散布を心掛け、安全使用基準に留意しましょう。

薬剤名	対象病害虫	使用量(/10a)	使用時期	使用回数
ダントツH粉剤DL	アブラムシ類/カメムシ類 フタスジ・ヒメハムシ/マメシンクイ ガ・/ウコンノメイカ	4kg	収穫7日前まで) 3回以内
ダントツフロアブル	アブラムシ類/カメムシ類	0.82		
トレボン粉剤DL	アブラムシ類/カメムシ類 フタスジ・ヒメハムシ/シロイチモ ジ・マダ・ラメイカ・/マメシンクイカ・ /ハスモンヨトウ	4kg	収穫14日前まで	2回以内
スタークル粉剤DL スタークル液剤10	カメムシ類/フタスシ゛ヒメハムシ /ダイス゛サヤタマハ゛ェ	3kg 0.8l	収穫7日前まで	2回以内

★防除についてのお問い合わせは、各営農指導員まで。